

森林整備業務成績評定表及び業務成績評点の考査項目別運用表

目 次

森林整備業務成績評定表

様式－1

森林整備業務成績評点の考査項目別運用表

別紙－1 （立会人）

別紙－2 （検査員）

別紙－3 （記入方法及び留意事項）

業務成績評定表

考查項目		立会人					検査員(中間)					検査員(中間)					検査員(完成)					
項目	細別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+3.0	+1.5	0	-6.0	-12.0																
	II. 配置技術者	+7.0	+3.5	0	-6.0	-12.0																
2. 施工状況	I. 施工管理	+2.0	+1.0	0	-5.0	-10.0	+3.0	+1.5	0	-6.0	-12.0	+3.0	+1.5	0	-6.0	-12.0	+3.0	+1.5	0	-7.5	-15.0	
	II. 工程管理	+5.0	+2.5	0	-6.0	-12.0	+2.0	+1.0	0	-3.0	-6.0	+2.0	+1.0	0	-3.0	-6.0						
	III. 安全対策	+7.0	+3.5	0	-7.0	-14.0	+2.0	+1.5	0	-3.0	-6.0	+2.0	+1.5	0	-3.0	-6.0						
	IV. 対外関係	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0																
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形						+12.0	+6.0	0	-8.0	-16.0	+12.0	+6.0	0	-8.0	-16.0	+9.0	+4.5	0	-10.0	-20.0	
	II. 品質						+14.0	+7.0	0	-11.0	-22.0	+14.0	+7.0	0	-11.0	-22.0	+14.0	+7.0	0	-12.5	-25.0	
	III. 出来ばえ						+2.0	+1.0	0	-3.0		+2.0	+1.0	0	-3.0		+2.0	+1.0	0	-5.0		
4. 業務特性	I. 施工条件への対応※2																+4,+3,+2,+1					
5. 創意工夫	I. 創意工夫※3	+6,+5,+4,+3,+2,+1,0																				
6. 社会性等	I. 地域への貢献等																+3,+2,+1,+0.5	0				
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		+ . . . 点					+ . . . 点					+ . . . 点					+ . . . 点					
評定点(65±加減点合計)※1		① . . . 点					② . . . 点					② . . . 点					③ . . . 点					
7. 評定点計		点 ・ 中間検査があった場合 ①×0.3+(②の平均)×0.3+③×0.4 ・ 中間検査が無かった場合 ①×0.3+③×0.7																				
8. 法令遵守等		— . . . 点																				
9. 評定点合計(7-8)		点(四捨五入により整数とする)																				
所見※5		(検査立会人)										(検査員)										

※1 各評定点(①~③)は小数点第1位まで記入。

※2 業務特性は、当該業務の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期業務における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。

評価に際しては、立会人からの報告を受けて検査員が評価するものとする。

※3 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。

※4 「4、5、6」は加点評価のみとする。また、法令遵守等は減点評価のみとする。

※5 所見は特記事項のある場合に記載する。

※6 各考查項目ごとの採点は、立会人は別紙-1、検査員は別紙-2によるものとする。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<p>適切である</p> <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「監督段階におけるチェックシート」のうち、施工体制一般について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書を、業務着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体系図等に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> その他 { 理由: _____ } <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が60%以上80%未満……………c</p> <p>評価値が60%未満……………d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	<p>ほぼ適切である</p>	<p>他の評価に該当しない</p>	<p>やや不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p>不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<p>a</p> <p>適切である</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「監督段階におけるチェックシート」のうち、配置技術者について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者を選任及び配置している。 <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現場代理人が、業務全体を把握している。 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。 <p>【主任技術者を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> 主任技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> その他 { 理由: _____ } <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が60%以上80%未満……………c</p> <p>評価値が60%未満……………d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	<p>b</p> <p>ほぼ適切である</p>	<p>c</p> <p>他の評価に該当しない</p>	<p>d</p> <p>やや不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p>e</p> <p>不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>適切である</p> <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「監督段階におけるチェックシート」のうち、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したもとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 業務材料(苗木を含まない)の品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 使用材料(苗木を含まない)の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 業務打合せ簿を、不足無く整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 業務全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> その他 { <u>理由:</u> _____ } <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上90%未満……………b 評価値が60%以上80%未満……………c 評価値が60%未満……………d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	<p>ほぼ適切である</p>	<p>他の評価に該当しない</p>	<p>やや不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p>不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
	II. 工程管理	<p>a</p> <p>適切である</p> <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「監督段階におけるチェックシート」のうち、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 業務の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> その他 { <u>理由:</u> _____ } <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上90%未満……………b 評価値が60%以上80%未満……………c 評価値が60%未満……………d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	<p>b</p> <p>ほぼ適切である</p>	<p>c</p> <p>他の評価に該当しない</p>	<p>d</p> <p>やや不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p>e</p> <p>不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 <input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に業務を完成させなかった。(但し改善指示による場合を除く)</p>

調査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	III. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「監督段階におけるチェックシート」のうち、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該業務の現場特性を反映している。 <input type="checkbox"/> 業務期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 使用機械等の点検整備について整理されており、記録が整理されている。 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 作業員休憩所設置等、作業環境の改善に努めている。 <input type="checkbox"/> その他 { 理由: _____ } <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が60%以上80%未満……………c</p> <p>評価値が60%未満……………d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	IV. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「監督段階におけるチェックシート」のうち、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連業務等との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 業務の目的及び内容を、業務看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> その他 { 理由: _____ } <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が60%以上80%未満……………c</p> <p>評価値が60%未満……………d</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

審査項目	細別		
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮設道、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮棧橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた業務。 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 林業・木材製造業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。 <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。 	<p>【その他】</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____]</p> <p>【その他】</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____]</p> <p>【その他】</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____]</p> <p>【その他】</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____]</p>
	記述評価 (レマークを付した評価内容を詳細記述)	評点: _____ 点	【創意工夫の詳細評価】工夫の内容及び具体的内容を記載

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。

※2. 評価は各項目において1つし点が付されれば1点で評価し、該当する数と重みを勘案して、最大6点の加点評価とする。

※3. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、検査員が評価する「業務特性」との二重評価は行わない。

調査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>適切である</p> <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が業務着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 業務期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該業務着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 業務材料の品質に影響が無いよう業務材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体系図を適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り(完成)検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 業務の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が60%以上80%未満……………c</p> <p>評価値が60%未満……………d</p>	<p>ほぼ適切である</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p>	<p>他の評価に該当しない</p> <p>③ 評価値() = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	<p>やや不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p>不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

調査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「監督段階におけるチェックシート」のうち、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 業務の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> その他 { 理由: _____ } <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>評価値が60%以上80%未満……………c ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>評価値が60%未満……………d ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	III. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「監督段階におけるチェックシート」のうち、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該業務の現場特性を反映している。 <input type="checkbox"/> 業務期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 使用機械等の点検整備について整理されており、記録が整理されている。 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 作業員休憩所設置等、作業環境の改善に努めている。 <input type="checkbox"/> その他 { 理由: _____ } <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>評価値が80%以上90%未満……………b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>評価値が60%以上80%未満……………c ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>評価値が60%未満……………d ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

調査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、abに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 { 理由: _____ } <p>※ ばらつきの判断は別紙-3参照。</p> </div> <div style="width: 35%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 出来形は、業務全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された業務目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「森林整備業務施工管理基準」及び「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない業務は「c」評価とする。 </div> </div>					

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	植栽 (植栽(補植), 施肥, 地拵え, 積苗工の植栽に係る施工を含む)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 苗木の出荷元が整備されている。 <input type="checkbox"/> 植栽木の仮植, 活着管理等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 植穴が規格どおりに施工されている。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷, はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定, その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう, 設計数量が均一に施肥されている。 <input type="checkbox"/> 地拵えは地際から刈払い, 伐倒し, 植栽の支障にならないよう適切に処理されている。また, 滑落, 移動の防止や, 既存木にかからない等, 適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 植栽間隔がバランスよく, 設計どおり植栽されている。 <input type="checkbox"/> 植栽時期が適切である。 <input type="checkbox"/> 支柱の取付がきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取付が堅固である。 <input type="checkbox"/> 植穴内に根茎, 石礫, 落ち葉等が混入していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 深植え又は浅植えをしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当事項があれば—d	<input type="checkbox"/> 検査職員が修補指示を行った。 上記該当事項があれば—e
① 当該「評価対象項目」のうち, 評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として, 比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 / () 対象項目数 ④ なお, 削除後の評価対象項目数が3項目以下の場合は「c評価」とする。						
	植生基盤工 (積苗工, 筋工, 柵工の植栽以外の施工)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 階段切付の等高線間隔が現地に適合し, 切付断面が規格どおりの仕上げとなっている。 <input type="checkbox"/> 筋工・柵工の設置箇所が現地に適合し, 規格どおりの仕上げとなっている。 <input type="checkbox"/> 階段切付け, 丸太打ち込み等の障害物等に対する処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 積苗工等の打固めや伏込み材の埋設, 植生基盤材の築立等仕上げ処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 規格・寸法が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当事項があれば—d	<input type="checkbox"/> 検査職員が修補指示を行った。 上記該当事項があれば—e
① 当該「評価対象項目」のうち, 評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として, 比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 / () 対象項目数 ④ なお, 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c評価」とする。						
●判断基準 該当項目が90%以上----a 該当項目が60以上～90%未満---b 該当項目が60%未満----c						
●判断基準(積苗工) 該当項目が90%以上----a 該当項目が60以上～90%未満---b 該当項目が60%未満----c						

審査項目	工種	a		b		c		d		e					
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		やや劣っている		劣っている					
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	下刈 (つる切り含む)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 笹、雑草、灌木、つる類等植栽木の生育に支障となる地被物が地際から適切に刈払われている。 <input type="checkbox"/> 刈払い物は、植栽木にかからないよう、適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 植栽木、有用樹木が損傷しないよう適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工時期が適切である。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)										<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当事項があれば—d		<input type="checkbox"/> 検査職員が修補指示を行った。 上記該当事項があれば—e	
		●判断基準 該当項目が90%以上----a 該当項目が60以上～90%未満---b 該当項目が60%未満----c										① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c評価」とする。			
	本数調整伐 (枯損木等の伐倒、受光伐、除伐含む)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 植栽木及び稚樹等が健全に成長するために必要な生育空間と林内照度が確保されている。 <input type="checkbox"/> 施工時期が適切である。 <input type="checkbox"/> 選木が適切におこなわれている。 <input type="checkbox"/> 枝払い高さが、設計図書に基づき適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> かかり木等の処理が適正である。 <input type="checkbox"/> 伐倒対象木以外の立木が損傷しないよう適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づき枝払い、玉切り、片付等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 伐倒木が移動等しないよう、適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)										<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当事項があれば—d		<input type="checkbox"/> 検査職員が修補指示を行った。 上記該当事項があれば—e	
		●判断基準 該当項目が90%以上----a 該当項目が60以上～90%未満---b 該当項目が60%未満----c										① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c評価」とする。			

審査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び 出来ばえ Ⅲ 出来ばえ	植栽 (補植, 施肥, 地拵え, 積苗工, 筋工, 柵工含む)	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> 植栽木の植付状況が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 地拵えの全体的な処理が良い。 <input type="checkbox"/> 積苗工等の天端、端部の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 積苗工等の通りが良い。		他の事項に該当しない。 ●判断基準(積苗工等) 該当5項目以上----a 該当4項目-----b 該当3項目-----c 該当2項目以下----d	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。 ●判断基準(積苗工等以外) 該当3項目以上----a 該当2項目-----b 該当1項目-----c 該当項目なし-----d
	下刈 (つる切り含む) (除伐含む)	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 刈払物の整理が良い。 <input type="checkbox"/> 支障となる地被物が植栽木の回りから刈払われている。		●判断基準 該当3項目以上----a 該当2項目-----b 該当1項目-----c 該当項目なし-----d	
	本数調整伐 (枯損木等の伐倒, 受光伐, 除伐含む)	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 林内が、かかり木等を放置することなくおおむねきれいに整理されている。 <input type="checkbox"/> 植栽木に必要な、生育空間と光環境が確保されている。 <input type="checkbox"/> 伐採高が適切である。 <input type="checkbox"/> 伐倒木について、移動等しないように整理されている。		●判断基準 該当4項目以上----a 該当3項目-----b 該当2項目-----c 該当1項目以下----d	

審査項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 業務特性	I. 施工条件等への対応	<p>I 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける業務</p> <p><input type="checkbox"/> 2.施工箇所が広範囲にわたる業務</p> <p><input type="checkbox"/> 3.その他 理由: _____</p> <p>※ 上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p>	<p>(1.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した業務。 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い業務。 ・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた業務。 <p>(2.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業現場が広範囲に分布している業務。
		<p>II 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4.特殊な地盤条件への対応が必要な業務</p> <p><input type="checkbox"/> 5.急峻な地形及び山地災害危険地区内での業務</p> <p><input type="checkbox"/> 6.動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない業務</p> <p><input type="checkbox"/> 7.その他 理由: _____</p> <p>※ 上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p>	<p>(4.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模な山留めなどが必要な業務。 ・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要が生じた業務。 <p>(5.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される業務。もしくは、命綱を使用する必要があった業務(法面工は除く)。 ・斜面上又は急峻な地形直下での業務のため、業務に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした業務。 ・施工区域のおおむね8割以上が山地災害危険地区に指定された区域内における業務 <p>(6.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた業務 <p>(7.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった業務。 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる業務
	記述評価 (レマークを付した評価内容を詳細記述)	<p>評点: _____ 点</p>	

※1. 業務特性は、最大4点の加点評価とする。
 ※2. 立会人が評価する「5. 創意工夫」との二重評価は行わない
 ※3. 評価にあたっては、立会人等の意見も参考に評価する。

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない
<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> その他 { 理由: _____ } <p>●判断基準</p> <p>※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p>						

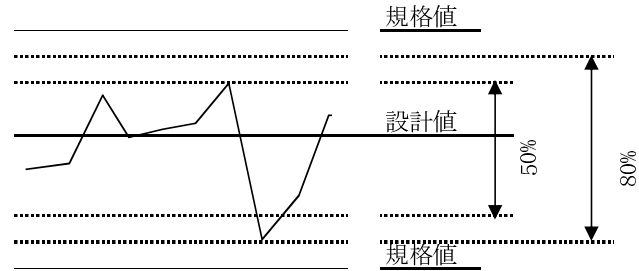
審査項目	配当項目一覧																				
8. 法令遵守等	<table border="1" data-bbox="562 197 1581 513"> <thead> <tr> <th>措置内容</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1.指名除外4ヶ月以上</td> <td>-20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2.指名除外3ヶ月以上4ヶ月未満</td> <td>-15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3.指名除外2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td>-13点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上2ヶ月未満</td> <td>-10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5.文書注意</td> <td>-8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6.口頭注意</td> <td>-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7.業務関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合</td> <td>-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8.その他() 理由:</td> <td>-1点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 9.該当項目無し</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="562 544 1603 644"> ① 本審査項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって業務関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。 ② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(業務名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。 ③ 「業務関係者」とは、当該業務現場に従事する現場代理人、主任技術者、受注会社の現場従事職員及び当該業務にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。 </p> <p data-bbox="562 703 824 724">【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol data-bbox="562 730 1957 1118" style="list-style-type: none"> 1.入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 2.承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 3.使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5.当該業務関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。 6.一括下請や技術者の専任違反等の森林整備業務取扱要綱に違反する事実が判明した。 7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 8.労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9.監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10.下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 12.受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 13.下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記載されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14.安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた業務関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 	措置内容	点数	<input type="checkbox"/> 1.指名除外4ヶ月以上	-20点	<input type="checkbox"/> 2.指名除外3ヶ月以上4ヶ月未満	-15点	<input type="checkbox"/> 3.指名除外2ヶ月以上3ヶ月未満	-13点	<input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上2ヶ月未満	-10点	<input type="checkbox"/> 5.文書注意	-8点	<input type="checkbox"/> 6.口頭注意	-5点	<input type="checkbox"/> 7.業務関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-3点	<input type="checkbox"/> 8.その他() 理由:	-1点	<input type="checkbox"/> 9.該当項目無し	
措置内容	点数																				
<input type="checkbox"/> 1.指名除外4ヶ月以上	-20点																				
<input type="checkbox"/> 2.指名除外3ヶ月以上4ヶ月未満	-15点																				
<input type="checkbox"/> 3.指名除外2ヶ月以上3ヶ月未満	-13点																				
<input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上2ヶ月未満	-10点																				
<input type="checkbox"/> 5.文書注意	-8点																				
<input type="checkbox"/> 6.口頭注意	-5点																				
<input type="checkbox"/> 7.業務関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-3点																				
<input type="checkbox"/> 8.その他() 理由:	-1点																				
<input type="checkbox"/> 9.該当項目無し																					

【記入方法及び留意事項】

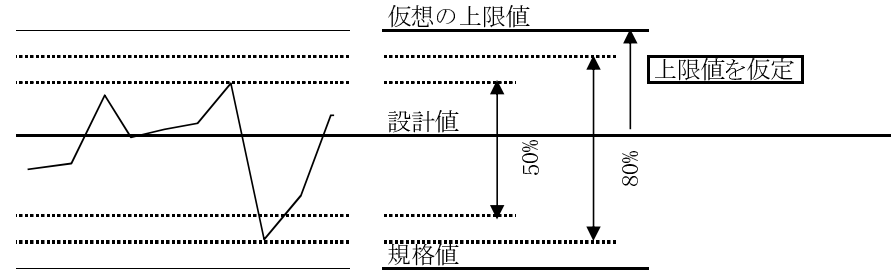
1. 出来形及び品質のばらつきの考え方

[管理図の場合]

(上・下限値がある場合)



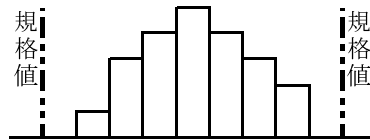
(下限値のみの場合)



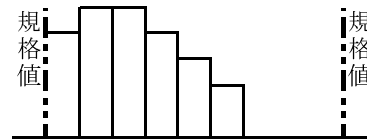
※ 上限値のない場合は、下限値と同様の値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

[度数表または、ヒストグラムの場合]

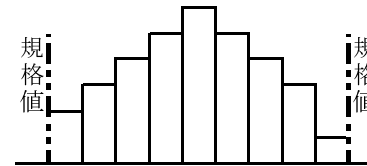
ばらつきが少ない



ばらついている



ばらつきが大きい



2. 多工種複合業務の取り扱い

(1) 主たる工種で評定する。なお、多工種で評定対象が重要な場合はこの限りではない。